

## 9.4 から 8 までに掲げる事業及び措置の総合的かつ一体的推進に関する事項

### [1]市町村の推進体制の整備等

#### (1) 松山市における内部の推進体制について

##### 1) 中心市街地活性化関係課等長会議

新たな松山市中心市街地活性化基本計画を策定するにあたり、基本方針、目標等を定めるとともに、基本計画に定める各種事業を円滑かつ確実に実施するため、関係課等長会を設置し、計画内容の庁内横断的な検討を行うとともに、情報交換を行っている。

#### 【関係課等長会議・名簿】

区分	所属・役職	備考
会長	都市整備部企画官兼都市デザイン課長	
委員	総合政策部坂の上の雲まちづくり担当部長付推進監	
委員	都市整備部都市政策課長	
委員	都市整備部道路建設課長	
委員	都市整備部住宅課長	
委員	都市整備部総合交通課長	
委員	都市整備部松山駅周辺整備課長	
委員	産業経済部地域経済課長	
委員	産業経済部観光・国際交流課長	
委員	産業経済部道後温泉事務所担当課長	
事務局	都市整備部都市デザイン課	

#### 【関係課等長会議における検討経過】

年月日	議題等
平成 24 年 5 月 29 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本計画の変更認定、フォローアップ等について</li> <li>・基本計画総括・事後評価等の方向性について</li> <li>・関連計画、関連事業等の進捗状況について 他</li> </ul>
平成 24 年 10 月 9 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本計画(期間延長協議等の状況)について</li> <li>・基本計画事後評価及び次期計画方針策定業務について</li> <li>・関連計画、関連事業等の進捗状況について 他</li> </ul>
平成 25 年 3 月 19 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本計画の変更について</li> <li>・基本計画事後評価及び次期計画方針策定業務の報告</li> </ul>
平成 25 年 7 月 19 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次期基本計画策定の方向性について</li> <li>・関連計画、関連事業等の進捗状況について 他</li> </ul>
平成 26 年 2 月 6 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次期計画の方向性について (期間、区域、基本方針、目標指標等) 他</li> </ul>

2) 松山市議会

平成 24 年 12 月 6 日 本会議

(1) 中心市街地活性化基本計画に係るこれまでの取り組みの評価

① 主要事業の進捗状況について

② 目標指標の動向について

(2) 次期計画の策定も含め、今後どのように取り組むのか。

現在の計画期間を1年程度延長した上で、平成 25 年度より現行計画の事後評価の結果等も踏まえた新たな基本計画の策定に着手する方針を説明。

平成 25 年 5 月 8 日 都市・企業委員会

基本計画事後評価及び次期計画方針策定調査の概要についてご説明

(2) 中心市街地活性化に関する市民協働まちづくり

1) シンポジウム開催

中心市街地活性化の必要性、都市デザイン、都心部の景観政策等について市民に理解を深めてもらうため、市民を対象としたシンポジウム「都市デザインとまちの活性化」を開催した。

[開催日時]

平成 25 年 12 月 23 日(月曜日・祝日) 13 時 30 分～16 時 30 分

[プログラム]

【第一部】

基調講演 『松山のまちのおもしろさー景観まちづくりのこれからー』

西村 幸夫 (東京大学先端科学技術研究センター所長、東京大学教授)

トークセッション 西村 幸夫×遠藤 美武(松山市副市長)

【第二部】

パネルディスカッション 『まちを楽しくにぎやかにする都市のデザイン』

コーディネーター

西村 幸夫(東京大学先端科学技術研究センター所長)

パネリスト

藤本 英子(京都市立芸術大学教授)

清水 義次(株式会社アフタヌーンソサエティ代表取締役)

佐野 勝久(デザイナー/エスデザインスタジオ代表)

岡部 修三(建築家/ upsetters architects 主宰)

[会場]

坂の上の雲ミュージアム 2 階ホール(松山市一番町三丁目 20 番地)

[参加人数]

約 100 名

## 2) ワークショップ開催

### [概要]

地元まちづくり組織や民間事業者、公共交通事業者、地元大学、松山市役所等の参加のもと、中心市街地の活性化等に係る政策課題を共有し、それぞれの立場で何ができるか、連携・協働により何が可能となるかを議論する場として「まちなかの魅力再生と活性化」をテーマに、ワークショップを開催した。

	各回のテーマ等	講師等
第1回 平成25年 12月15日(日)	テーマ: 『松山のお城下(中心部)の魅力を考える』 話題提供:『都市の公共空間の魅力向上とシビックプライド』  まちなかのいいところや好きなところ、思い出に残っているまちなか体験について語り合いながら、まちづくりの方向性、まちなか活性化に向けた提案などについて、活発な意見交換がなされた。	東京理科大学准教授 伊藤 香織氏
第2回 平成26年 2月8日(土)	テーマ: 『松山におけるまちなかの空間利用の可能性』  松山のまちなかに、市民に開かれた広場のような空間があったとしたら?そこで「望むこと・やってみたいこと」、その実現のために「あったらいいもの」について意見交換がなされた。	—

### [参加者]

#### 1) 民間団体

中央商店街、まちづくり松山、松山商工会議所、伊予鉄道、企業経営者有志、その他、市民団体、NPO等

#### 2) 松山市関係各課職員

都市整備部(都市デザイン課、都市政策課、総合交通課、松山駅周辺整備課)、産業経済部(地域経済課)、松山観光コンベンション協会等

#### 3) 愛媛大学学生

[2] 中心市街地活性化協議会に関する事項

**(1) 松山市中心市街地活性化協議会の概要**

(株)まちづくり松山及び松山商工会議所が共同設立者となり、平成19年8月24日に松山市中心市街地活性化協議会(以下、「協議会」という。)が設立されている。

協議会は、松山市中心市街地活性化基本計画の策定及び実施に関し必要な事項について協議し、様々な主体が参加するまちづくりの運営を横断的・総合的に調整及びまちづくり事業をサポートすることにより、松山市中心市街地の活性化を図り、引いては松山市の発展に寄与することを目的としている。

協議会の会員は、(株)まちづくり松山及び松山商工会議所のほか、松山市の中心市街地において、市街地整備改善、都市福利、中心部居住、商業の活性化に関する事業を実施しようとする者および、松山市の認定基本計画の実施に関し密接な関係を有する者などで構成されている。

なお協議会には、正会員、準会員で構成される運営会議※を設置しており、タウンマネージャーの選出、個別プロジェクト検討会議の内容、本協議会の運営上重要かつ緊急を要する事項を審議し、議決することとしている。

**■ 松山市中心市街地活性化協議会役員名簿(平成26年9月5日現在)**

(順不同)

役職名	組織名	組織上の地位	氏名
会長	松山商工会議所	副会頭 (伊予鉄道(株)代表取締役)	佐伯 要
副会長	(株)まちづくり松山	代表取締役会長	日野 二郎
監事	(株)伊予銀行	公務渉外部長	森 洋一
	(株)愛媛銀行	常勤顧問	清水 栄紀
	愛媛信用金庫	理事	川中 真治

タウンマネージャー	(有)邑都計画研究所	代表取締役	前田 真
まちづくりコーディネーター	株彩都マネジメント	代表取締役	秀野 仁
まちづくりコーディネーター	株大建設計工務	代表取締役	正岡 秀樹

**※ 松山市中心市街地活性化協議会・運営会議**

松山商工会議所、(株)まちづくり松山、松山市、(公財)松山観光コンベンション協会、伊予鉄道(株)、松山市商店街連盟、道後温泉誇れるまちづくり推進協議会、(一社)お城下松山

■ 松山市中心市街地活性化協議会会員名簿(平成 26 年 9 月 5 日現在) (順不同)

区分	組織名	役職
正会員	松山商工会議所	副会頭
	(株)まちづくり松山	代表取締役会長
準会員	松山市	都市整備部開発・建築担当部長
	(公財)松山観光コンベンション協会	会長
	伊予鉄道(株)	常務取締役
	松山市商店街連盟	会長
	道後温泉誇れるまちづくり推進協議会	会長
	(一社)お城下松山	理事長
協力会員	国土交通省四国地方整備局松山河川国道事務所	所長
	愛媛県経済労働部	経営支援課長
	愛媛県中予地方局建設部	部長
	松山東警察署	生活安全課 調査官
	(株)日本政策投資銀行松山事務所	所長
	愛媛大学	地域創成研究センター長
	松山大学	総合研究所長
	松山市社会福祉協議会	常務理事兼事務局長
	松山市公民館連絡協議会	会長
	松山市小中学校PTA連合会	会長
	(公社)松山青年会議所	理事長
	(株)伊予鉄高島屋	代表取締役専務取締役
	(株)松山三越	総務部長
	NPO 法人日本ガーディアンエンジェルス松山支部	支部長
	四国電力(株)松山支店	営業部 課長
	四国ガス(株)松山本社	松山地域開発部長
	(株)伊予銀行	公務渉外部長
	(株)愛媛銀行	常勤顧問
	愛媛信用金庫	理事
賛助会員	四国旅客鉄道(株)愛媛企画部	部長
	西日本電信電話(株)愛媛支店	支店長
	(株)愛媛CATV	常務取締役
	愛媛ホテル協会	会長
	経済産業省四国経済産業局産業部	部長
	国土交通省四国地方整備局建政部	都市・住宅整備課長
	独立行政法人中小企業基盤整備機構四国本部	地域振興課長
	独立行政法人都市再生機構西日本支社	地方都市再生チーミリーダー
	(一財)民間都市開発推進機構	企画部課長

## (2) 総会及び運営会議の開催状況

### ■松山市中心市街地活性化協議会 総会

	年月日	議題等
[平成 24 年度]		
第1回	平成24年4月9日(火)	<p>議題</p> <p>1. 平成23年度事業報告(案)について      2. 平成23年度収支決算見込(案)について      3. 平成24年度事業計画(案)について      4. 平成24年度収支予算(案)について      5. 監事の選任について      6. 運営会議委員の承認について      [報告]      中心市街地活性化基本計画の現状報告      [講演] 100年後を見据えたまちづくり      (講師:高松丸亀町商店街 古川 康造 氏)</p>
第2回	平成 25 年 5 月 23 日(水)	<p>議題</p> <p>1. 平成23年度事業報告(案)について      2. 平成23年度収支決算(案)について      3. 中心市街地活性化基本計画の一部変更に関する意見書の提出について</p>
第3回	平成25年1月31日(木)	<p>議題</p> <p>中心市街地活性化基本計画の一部変更に係る協議会意見(案)について</p>
[平成 25 年度]		
第1回	平成25 年4月 18 日(木)	<p>議題</p> <p>1. 平成24年度事業報告(案)について      2. 平成24年度収支決算見込(案)について      3. 平成25年度事業計画(案)について      4. 平成25年度収支予算(案)について      5. 運営会議委員の承認について      [報告]      中心市街地活性化基本計画の現状報告について      [講演] 基本計画事後評価及び次期計画方針について      (講師:日建設計総合研究所 西尾 京介 氏)      まちなかの賑わいづくり      ~北陸新幹線開業を見据えて~      (講師:金沢商業活性化センター 加納 明彦氏)</p>
第2回	平成 25 年 6 月 17 日(月)	<p>議題</p> <p>1. 平成24年度事業報告(案)について      2. 平成24年度収支決算(案)について      3. 中心市街地活性化基本計画の一部変更に関する意見書の提出について</p>

[平成 26 年度]		
第1回	平成 26 年 5 月 19 日(月)	<p>議題</p> <p>1. 平成25年度事業報告(案)について      2. 平成25年度収支決算(案)について      3. 平成26年度事業計画(案)について      4. 平成26年度収支予算(案)について      5. 監事の選任について      6. 運営会議委員の承認について      7. 中心市街地活性化基本計画の一部変更に関する意見書の提出について      [報告]      1. 会員の入退会について      2. 中心市街地活性化基本計画の現状報告について      3. 中心市街地の活性化に関する法律の一部を改正する法律(案)の概要について</p>
第2回	平成 26 年 9 月 5 日(金)	<p>議題</p> <p>1. 監事の専任について      2. 第2期松山市中心市街地活性化基本計画への意見書(案)の提出について</p>
第3回	平成 27 年 2 月 26 日(木)	<p>議題</p> <p>1. 松山市中心市街地活性化基本計画(新計画)の一部変更に関する意見書(案)の提出について</p>

### ■ 松山市中心市街地活性化協議会 運営会議

	年月日	議題等
[平成 24 年度]		
第1回	平成 24 年 5 月 18 日(金)	<p>議題</p> <p>1. 平成23年度事業報告(案)について      2. 平成23年度収支決算(案)について      3. 中心市街地活性化基本計画の一部変更に関する意見書(案)について      4. 意見交換、報告事項等について      報告 大街道空間づくり調査結果について      まちづくりコーディネーター 正岡 秀樹 氏</p>
第2回	平成 25 年 1 月 29 日(火)	<p>議題</p> <p>1. 中心市街地活性化基本計画の一部変更に関する意見書(案)について      2. 平成24年度事業実施状況、収支決算状況      3. 意見交換、報告事項等について</p>
第3回	平成 25 年 3 月 19 日(火)	<p>議題</p> <p>1. 次期中心市街地活性化基本計画の基本方針等について(日建設計合研究所主任研究員 西尾 京介 氏)      2. 意見交換      3. 平成24年度事業実施状況・決算状況について      4. 平成25年度事業計画(案)収支予算(案)について</p>

[平成 25 年度]		
第1回	平成 25 年 7 月 8 日(月)	<p>議題</p> <p>1. 平成25年度事業実施、進捗状況等について 2. 意見交換</p>
第2回	平成 25 年 9 月 2 日(月)	<p>議題</p> <p>1. 平成25年度事業実施、進捗状況等について 2. 中心市街地商業活性化診断・サポート事業の申請について 3. 意見交換、報告事項等について</p>
第3回	平成 25 年 12 月 19 日(木)	<p>1. 平成25年度事業実施、進捗状況等について ①協議会の今後の在り方を考える検討会について ②商店街空間づくり事業について 2. 次年度事業、予算について 3. 意見交換、報告事項等について</p>
第4回	平成 26 年 2 月 24 日(月)	<p>議題</p> <p>1. 平成25年度実施事業、進捗状況等について ①まちづくり初動期支援事業について ②商店街空間づくり事業について 2. 平成26年度事業、予算について 3. 意見交換、報告事項等について</p>
[平成 26 年度]		
第1回	平成 26 年 5 月 1 日(木)	<p>議題</p> <p>1. 平成25年度事業報告(案)について 2. 平成25年度収支決算(案)について 3. 平成26年度事業計画(案)について 4. 平成26年度収支予算(案)について 5. 監事の選任について 6. 運営会議委員の承認について 7. 中心市街地活性化基本計画の一部変更に関する意見書の提出について [報告] 1. 会員の入退会について 2. 中心市街地活性化基本計画の現状報告について 3. 中心市街地の活性化に関する法律の一部を改正する法律(案)の概要について</p>
第2回	平成 26 年 6 月 30 日(月)	<p>議題</p> <p>1. 若手経営者交流会事業について 2. 第2期中心市街地活性化基本計画の概要について</p>
第3回	平成 26 年 8 月 6 日(水)	<p>議題</p> <p>1. 第2期中心市街地活性化基本計画の概要について</p>
第4回	平成 26 年 8 月 27 日(水)	<p>議題</p> <p>1. 監事の専任について 2. 松山市中心市街地活性化基本計画(新計画)への意見書(案)の提出について</p>

(3) 松山市中心市街地活性化協議会からの意見書

平成26年9月5日

松山市長  
野志克仁様

松山市中心市街地活性化協議会  
会長 佐伯 要



松山市中心市街地活性化基本計画に対する意見書

中心市街地の活性化に関する法律第15条第9項の規定に基づき、意見書を提出いたします。

# 松山市中心市街地活性化基本計画（新計画）に対する意見

松山市中心市街地活性化協議会

本協議会においては、松山市が新たな中心市街地活性化基本計画を策定し、国への認定申請を行うことで、都市機能を集約するコンパクトなまちづくりに向けての取組みを改めて強く宣言したものと認識しております。

基本計画は、「訪れたくなる都心としての機能強化」「都市型観光地としての魅力向上」「安心して住み続けられる豊かな生活環境の充実」を三本柱に掲げ、地域の実情を踏まえた明確な将来の方向性を示しているとともに、中心市街地活性化に関する数値目標も設定され、その実現に向けた具体的な取組みについても提示されております。

その中でも、区域設定においては、中長期的な視点で活性化を進めるうえで、現行計画エリアの役割の重要性は変わらないとしながらも、緊急の課題である都心機能の強化、観光振興を重点的に取り組むために、3つの拠点的なエリアを設定し、それぞれの特徴や目的等に応じて集中的・戦略的に事業を展開されようとしていることから、おおむね妥当であるとの結論に至りました。

本協議会においても、今後の活動の中で本基本計画の実施にあたり、必要な取組みの研究や検討を行い、鋭意支援、協力していく所存です。松山市におかれましては、県都としての機能、役割を重視しながら、松山市の中心市街地の特性を十分に発揮させるものとなるよう最大限の努力を引き続きお願い致します。

なお、基本計画の策定及び実施にあたりましては、松山市は次の事項に配慮されますことを望みます。

## 記

### （新たな事業の追加、見直し等について）

1. 事業計画の進捗状況、成果等については、報告を行うとともに事業内容の見直し、新規事業の追加についても協議をされたい。また、基本計画には記載していない民間が行う地道な中心市街地活性化事業についても、引き続き支援をされたい。

### （計画区域について）

2. 今回の基本計画では、区域が縮小されることとなっていますが、前計画で指定されていた区域、並びに公共交通機関沿線を含む周辺区域も活性化の観点から重要な区域に変わりはないことから、引き続き配慮をされたい。

### （都市機能の立地誘導について）

3. 条例により準工業地域への大規模集客施設の立地規制を行っていることは、松山市の中心市街地活性化に向けた強い意思表示と高く評価していますが、加えて、都市再生法などの改正に伴う制度を活用した都市機能の立地誘導についても、今後、前向きにご検討いただきたい。

### [3]基本計画に基づく事業及び措置の一体的推進

#### (1) 客観的現状分析、ニーズ分析に基づく事業及び措置の集中実施

##### 1)統計的データの客観的な把握・分析

「1. 中心市街地の活性化に関する基本的な方針」の「[2]中心市街地の現状分析」の欄に、統計的データによる客観的な把握・分析を記載。(P.4～P.40 参照)

##### 2)地域住民のニーズ等の客観的な把握・分析

「1. 中心市街地の活性化に関する基本的な方針」の「[3]地域住民のニーズ等の把握・分析」の欄に、「街なか居住者アンケート調査」及び「消費者アンケート調査」に基づく把握・分析を記載。(P.41～P.44 参照)

##### 3)中心市街地活性化基本計画(前計画)等に基づく取り組みの把握・分析

「1. 中心市街地の活性化に関する基本的な方針」の「[4] 中心市街地活性化基本計画(前計画)等に基づく取組の把握・分析」の欄に、「前計画の取り組みの評価」「各目標指標の達成状況」「活性化事業の進捗状況・成果」等について記載。(P.45～P.57 参照)

#### (2) 様々な主体の巻き込み及び各種事業等との連携・調整等

中心市街地活性化の推進にあたっては、民間事業者やまちづくり団体、大学、行政、第3セクターなど多様な主体の連携・協働により取り組みを行っていく。

これらの多様な主体が参画するまちづくりの運営を横断的・総合的に調整する組織が中心市街地活性化協議会であるが、松山市中心市街地活性化協議会は、基本計画に対する協議や調整だけでなく、自ら活性化事業に取り組むことが特徴であり、㈱まちづくり松山、松山商工会議所をはじめとする協議会メンバーを中心に、多様な主体が連携して、まちづくり初動期支援、商業振興対策等の活性化事業を行っている。

また松山市においては、平成26年2月に公・民・学連携まちづくりの共通プラットフォームとして松山市都市再生協議会が設立され、平成26年4月には愛媛大学にアーバンデザイン研究部門が新設され3人の研究者(教授2人、助教1人)が配属されている。

そして、秋には松山アーバンデザインセンター[UDCM]の拠点施設が中心市街地に設置される(平成26年10月)予定。

今後、松山市中心市街地活性化協議会を中心としながら、アーバンデザインセンターとも連携し、引き続き、各種事業者、団体とも、より一層の協力体制を構築することで、中心市街地活性化に多様な主体の発想等を取り入れ、個別事業を効率的、効果的に推進していく。

### ■ 松山市都市再生協議会委員

役職	団体名・肩書	
会長	愛媛大学 理事・副学長	大学
副会長	東京大学大学院 工学系研究科 教授	大学
副会長	松山市 副市長	行政
	松山商工会議所 会頭	地域経済団体
	伊予鉄道(株) 代表取締役社長	公共交通事業者
	(株)まちづくり松山 代表取締役	まちづくり団体
	愛媛大学大学院 理工学研究科教授	大学
	松山大学 法学部教授	大学
	聖カタリナ大学 副学長	大学
	松山東雲女子大学 学長補佐	大学
	松山市 都市整備部(開発・建築担当)部長	行政
	松山市 都市整備部長	行政
	松山市 産業経済部長	行政

### ■ 松山アーバンデザインセンター

役職	肩書	
センター長	東京大学大学院 工学系研究科 教授	
副センター長	愛媛大学 社会連携推進機構 教授	(常駐職員)
副センター長	愛媛大学大学院 理工学研究科 准教授	
シニアディレクター	愛媛大学 社会連携推進機構 教授	(常駐職員)
ディレクター	愛媛大学 社会連携推進機構 助教	(常駐職員)
事務職員	愛媛大学 社会連携推進機構 研究補助員	(常駐職員)